

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-24171  
(P2002-24171A)

(43) 公開日 平成14年1月25日 (2002.1.25)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	データコード* (参考)
G 0 6 F 15/00	3 1 0	G 0 6 F 15/00	3 1 0 A 5 B 0 8 5
	5 1 0	13/00	5 1 0 C 5 C 0 6 4
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 N 7/14	5 K 0 6 7
H 0 4 N 7/14		H 0 4 B 7/26	1 0 9 M

審査請求 未請求 請求項の数11 O L (全 17 頁)

(21) 出願番号 特願2000-212291(P2000-212291)

(22) 出願日 平成12年7月13日 (2000.7.13)

(71) 出願人 598022901

ワイムアップ株式会社

静岡県磐田市二之宮1621番地

(72) 発明者 斎藤 敏之

静岡県磐田市中泉580-1-1 ワイムアップ株式会社内

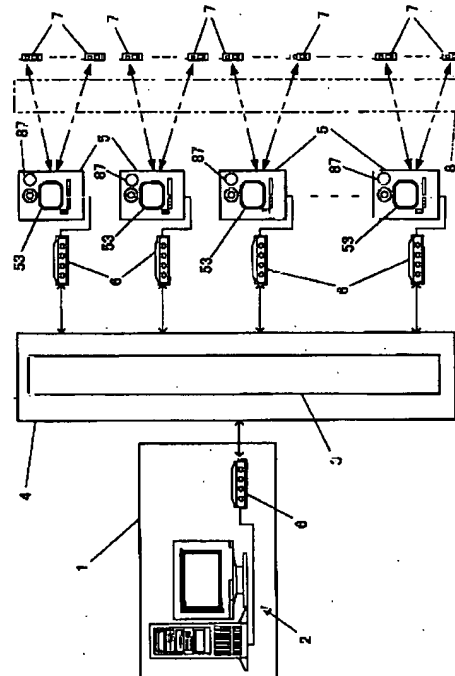
F ターム (参考) 5B085 AED1 BED7 BG07 CA04 CA06  
5C064 AA01 AC04 AC06 AC13 AD08  
AD09 AD14  
5K067 AA21 BB04 BB21 DD17 DD23  
EE02 EE10 EE16 GC01 HH05  
HH22 HH23

(54) 【発明の名称】 情報配信システム

(57) 【要約】

【課題】 利用者に対して、常に特定の情報発信装置から情報を発信することができる情報配信システムを提供する。

【解決手段】 互いに離間した場所に設置された複数の情報処理装置5を、情報伝達手段4を介して中央管理装置2に接続する。この中央管理装置2から情報伝達手段4を介して複数の情報処理装置5に配信された広域情報を、複数の情報処理装置5にそれぞれ設けられた記憶装置60に記憶させる。複数の情報処理装置5ごとに、該情報処理装置5と互いに対をなすよう予め関連付けられた複数の携帯電話装置7に、記憶装置60に記憶された広域情報を、対をなすよう予め関連付けられた情報処理装置5から配信するようにする。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 互いに離間した場所に設置された複数の情報処理装置を、情報伝達手段を介して中央管理装置に接続し、

この中央管理装置から前記情報伝達手段を介して前記複数の情報処理装置に配信された広域情報を、前記複数の情報処理装置にそれぞれ設けられた記憶装置に記憶させ、

前記複数の情報処理装置ごとに、該情報処理装置と互いに対をなすよう予め関連付けられた複数の携帯電話装置に、前記記憶装置に記憶された広域情報を、前記対をなすよう予め関連付けられた情報処理装置から配信するようにした情報配信システム。

【請求項2】 請求項1に記載の情報配信システムにおいて、

前記情報伝達手段を介して前記中央管理装置から前記情報処理装置に配信された配信指令情報を前記記憶装置に記憶させ、

この記憶装置に記憶された配信指令情報に基づいて自動的に前記広域情報を前記情報処理装置から電話回線を介して前記複数の携帯電話装置に配信するようにしたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項3】 請求項1又は2に記載の情報配信システムにおいて、

前記対をなすよう予め関連付けられた複数の携帯電話装置それぞれに対応する各個人情報を個別に記憶するための個人情報格納領域を、前記対をなすよう予め関連付けられた情報処理装置の記憶装置に備えたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項4】 請求項3に記載の情報配信システムにおいて、

前記携帯電話装置を、該携帯電話装置と互いに対をなすよう予め関連付けられた前記情報処理装置に通信手段を介して直接接続し、

前記携帯電話装置に、該携帯電話装置と対応する個人情報を、前記個人情報格納領域から前記通信手段を介して読み出し可能としたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項5】 請求項3に記載の情報配信システムにおいて、

前記個人情報格納領域に記憶された個人情報を、該個人情報と対応する携帯電話装置に、前記情報処理装置から電話回線を介して読み出し可能としたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項6】 請求項1乃至5のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、

前記情報処理装置の記憶装置に、前記広域情報とは別のローカル情報を、入力手段を介して記憶させ、

前記記憶装置に記憶されたローカル情報を、電話回線を介して前記情報処理装置から前記携帯電話装置に配信す

るようにしたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項7】 請求項4又は5に記載の情報配信システムにおいて、

前記個人情報格納領域から前記個人情報を読み出した際、該個人情報と共に前記広域情報を自動的に前記携帯電話装置に読み出させるようにしたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項8】 請求項4又は5に記載の情報配信システムにおいて、

前記情報処理装置の記憶装置に、前記広域情報とは別のローカル情報を、入力手段を介して記憶させ、

前記記憶装置から前記個人情報を読み出した際、該個人情報と共に前記ローカル情報を自動的に前記携帯電話装置に読み出させるようにしたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項9】 請求項1乃至5のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、

前記情報処理装置の記憶装置に複数の広域情報を記憶させ、

これら複数の広域情報を前記複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数の広域情報ごとに個別に設定可能としたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項10】 請求項6に記載の情報配信システムにおいて、

前記情報処理装置の記憶装置に複数のローカル情報を記憶させ、

これら複数のローカル情報を前記複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数のローカル情報ごとに個別に設定可能としたことを特徴とする情報配信システム。

【請求項11】 請求項1乃至9のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、

前記情報処理装置は、文字情報又は音声情報のうち少なくとも何れか一方の情報を含む報知情報を情報授受者に報知する報知手段と、

この報知手段によって報知された報知情報に基づいて前記情報授受者の意思を入力するための入力手段とを備え、

該入力手段によって入力された入力情報を、前記情報伝達手段を介して前記中央管理装置によって受信し、

この受信した入力情報を、前記中央管理装置に設けられた集計手段によって集計するようにしたことを特徴とする情報配信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話装置に各種情報を配信するための情報配信システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のこの種の情報配信システムとして

は、特開平10-322767号公報に記載されたものがある。この情報配信システムは、利用者が地域情報サービスを利用する際、まず利用者の携帯電話端末より、ある特別な電話番号（特番）をダイヤルする。すると、該特番に対応した特番交換機が呼び出され、該特番交換機は無線基地局データベース処理部にアクセスしながら、複数の無線基地局のうち前記携帯電話端末と無線通信している何れかの無線基地局が存在する場所の緯度経度の情報を検索する。検索された緯度経度の情報を、前記携帯電話端末と無線通信している無線基地局を介して前記携帯電話端末に配信する。

【0003】すると、前記携帯電話端末は緯度経度の情報を地図データ等に変換表示する機能を備えているので、利用者は前記携帯電話端末によって地図データ等の地域情報を受信することができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来のような情報配信システムでは、前記携帯電話端末を携帯したまま利用者が場所を移動すると、移動前に前記携帯電話端末と無線通信していた当初の無線基地局が次第に遠ざかり別の無線基地局に接近することになる。このため、当初の無線基地局に変わって前記別の無線基地局と前記携帯電話端末とが通信することになり、前記別の無線基地局から前記携帯電話端末に情報を発信することになる。これによって、前記別の無線基地局が存在する場所に関連する地図データ等の地域情報を利用者は受信することになる。

【0005】即ち、利用者の前記携帯電話端末に対しては、該利用者が現在いる場所に近い無線基地局から情報を発信することはできるが、前記当初の無線基地局から情報を発信することは困難となる。

【0006】このため、前記当初の無線基地局が存在する場所に関連する地図データ等の地域情報を、前記当初の無線基地局から離間した場所（前記別の無線基地局に近い場所）にいる利用者の前記携帯電話端末に対して発信することは、従来のような情報配信システムでは困難である。

【0007】本発明は、かかる事情に鑑みてなされたもので、利用者に対して、常に特定の情報発信装置から情報を発信することができる情報配信システムを提供しようとするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のうち請求項1の発明は、互いに離間した場所に設置された複数の情報処理装置を、情報伝達手段を介して中央管理装置に接続し、この中央管理装置から前記情報伝達手段を介して前記複数の情報処理装置に配信された広域情報を、前記複数の情報処理装置にそれぞれ設けられた記憶装置に記憶させ、前記複数の情報処理装置ごとに、該情報処理装置と互いに対をなすよう予め関

連付けられた複数の携帯電話装置に、前記記憶装置に記憶された広域情報を、前記対をなすよう予め関連付けられた情報処理装置から配信するようにしたことを特徴とする。

【0009】また、請求項2の発明は、請求項1に記載の情報配信システムにおいて、前記情報伝達手段を介して前記中央管理装置から前記情報処理装置に配信された配信指令情報を前記記憶装置に記憶させ、この記憶装置に記憶された配信指令情報に基づいて自動的に前記広域情報を前記情報処理装置から電話回線を介して前記複数の携帯電話装置に配信するようにしたことを特徴とする。

【0010】また、請求項3の発明は、請求項1又は2に記載の情報配信システムにおいて、前記対をなすよう予め関連付けられた複数の携帯電話装置それぞれに対応する各個人情報を個別に記憶するための個人情報格納領域を、前記対をなすよう予め関連付けられた情報処理装置の記憶装置に備えたことを特徴とする。

【0011】また、請求項4の発明は、請求項3に記載の情報配信システムにおいて、前記携帯電話装置を、該携帯電話装置と互いに対をなすよう予め関連付けられた前記情報処理装置に通信手段を介して直接接続し、前記携帯電話装置に、該携帯電話装置と対応する個人情報を、前記個人情報格納領域から前記通信手段を介して読み出し可能としたことを特徴とする。

【0012】また、請求項5の発明は、請求項3に記載の情報配信システムにおいて、前記個人情報格納領域に記憶された個人情報を、該個人情報と対応する携帯電話装置に、前記情報処理装置から電話回線を介して読み出し可能としたことを特徴とする。

【0013】また、請求項6の発明は、請求項1乃至5のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、前記情報処理装置の記憶装置に、前記広域情報とは別のローカル情報を、入力手段を介して記憶させ、前記記憶装置に記憶されたローカル情報を、電話回線を介して前記情報処理装置から前記携帯電話装置に配信するようにしたことを特徴とする。

【0014】また、請求項7の発明は、請求項4又は5に記載の情報配信システムにおいて、前記個人情報格納領域から前記個人情報を読み出した際、該個人情報と共に前記広域情報を自動的に前記携帯電話装置に読み出させるようにしたことを特徴とする。

【0015】また、請求項8の発明は、請求項4又は5に記載の情報配信システムにおいて、前記情報処理装置の記憶装置に、前記広域情報とは別のローカル情報を、入力手段を介して記憶させ、前記記憶装置から前記個人情報を読み出した際、該個人情報と共に前記ローカル情報を自動的に前記携帯電話装置に読み出させるようにしたことを特徴とする。

【0016】また、請求項9の発明は、請求項1乃至5

のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、前記情報処理装置の記憶装置に複数の広域情報を記憶させ、これら複数の広域情報を前記複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数の広域情報ごとに個別に設定可能としたことを特徴とする。

【0017】また、請求項10の発明は、請求項6に記載の情報配信システムにおいて、前記情報処理装置の記憶装置に複数のローカル情報を記憶させ、これら複数のローカル情報を前記複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数のローカル情報ごとに個別に設定可能としたことを特徴とする。

【0018】また、請求項11の発明は、請求項1乃至9のうち何れか一つの情報配信システムにおいて、前記情報処理装置は、文字情報又は音声情報のうち少なくとも何れか一方の情報を含む報知情報を情報授受者に報知する報知手段と、この報知手段によって報知された報知情報に基づいて前記情報授受者の意思を入力するための入力手段とを備え、該入力手段によって入力された入力情報を、前記情報伝達手段を介して前記中央管理装置によって受信し、この受信した入力情報を、前記中央管理装置に設けられた集計手段によって集計するようにしたことを特徴とする。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を添付図面に基いて説明する。

【0020】図1乃至図18は本発明を実施する形態の一例であり、図1は本発明の情報配信システムの全体構成図である。図1において1は各種情報の発信源となる本部であり、該本部1は、商品やサービスの宣伝広告、求人広告又は人やペットの検索願等の各種情報を多数の人々に配信することを希望する人（以下、「依頼者」という。）から依頼を受けて前記各種情報を多数の人々に配信する。本部1が配信する情報は主に、地理的に広域の範囲（例えば、近隣の複数の市町村に跨る地域、一つの都道府県内全域又は国内全域等）に亘って配信する広域情報である。

【0021】本部1には、パーソナルコンピュータやワークステーション等からなる中央管理装置2を設置しており、この中央管理装置2は、情報伝達手段4を介して複数の情報処理装置5…に接続される。各情報処理装置5…は通常の電話機としての機能を備えており、個別の電話番号も有している。また、情報伝達手段4はインターネット3を含む電話回線からなる。尚、中央管理装置2及び各情報処理装置5…と情報伝達手段4とはそれぞれルーター6…を介して接続されている。前記情報処理装置5…と複数の携帯電話装置7…とは電話回線8を介して接続される。尚、前記情報処理装置5…は、好ましくは地理的に互いに離れた店舗（例えば、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、百貨店等）、病院、学校又は会社等の複数の場所にそれぞれ1台又は複数台ずつ

設置される。

【0022】次に、中央管理装置2のハードウェア構成について図2を参照して説明する。図2は、中央管理装置2のブロック構成図である。図中、21はCPU (central processing unit) であり、このCPU21の内部には時間を計測するタイマ22を備えている。

【0023】図中、23はCRT (cathode ray tube) ディスプレー等からなる表示装置、24はキーボード等からなる入力装置、25はマウス等からなるポインティング装置、26はハードディスクドライブ等からなる記憶装置である。前記各構成は、内部バス27を介して接続されている。前記記憶装置26には、各種のプログラムやデータが記憶されている。

【0024】前記プログラムとしては、①中央管理装置2と情報処理装置5…との双方向の通信を行うための通信プログラム、②中央管理装置2の動作を制御するための動作制御プログラム、③各情報処理装置5…に配信する各種情報に関するデータを作成するためのデータ作成プログラム、④各情報処理装置5…に各種情報を配信する際の配信管理を行うための配信プログラム、及び⑤各情報処理装置5…から送信されたアンケートの集計データを総合的に集計するための集計手段たるデータ総合集計プログラム等がある。

【0025】前記データとしては、①各情報処理装置5…に広域情報を配信するよう依頼をした依頼者に関するデータ、②各情報処理装置5…に関するデータ、及び③各情報処理装置5…に配信するための広域情報に関するデータがある。前記依頼者に関するデータとしては、依頼者の管理番号、電話番号、氏名又は名称、住所コード、依頼受付日及び依頼者の種別が含まれる（図3を参照）。

【0026】各情報処理装置5…に関するデータとしては、①各情報処理装置5…の装置管理番号、②各情報処理装置5…のインターネットの電子メールアドレス、③各情報処理装置5…が設置されている店舗名、④各情報処理装置5…が設置されている場所の住所コード、及び⑤後述する各情報処理装置5…の記憶装置60に現在記憶されている広域情報のデータ管理番号が含まれる（図4を参照）。

【0027】尚、前記各住所コードは、該住所コードと各地の実際の住所とが対応付けられた不図示の住所コード対応データから取得される。

【0028】各情報処理装置5…に配信するための広域情報に関するデータとしては、①広域情報のデータ管理番号、②広域情報のデータ種類、③前記依頼者の管理番号、④各情報処理装置5…に広域情報を配信する予定日時、⑤後述する各情報処理装置5…の記憶装置60に広域情報のデータを格納しておく期間の終期（有効期日）、及び⑥配信地域コードが含まれる（図5を参

照)。該配信地域コードは、各情報処理装置5…のうち広域情報をどの情報処理装置に配信すべきかを特定するためのコードであって、前記住所コードの一部の桁数によって特定される。図5では前記住所コードにおいて上位桁の8桁が同一の住所コードを有する情報処理装置5…が選定されている。尚、前記配信地域コードは、各広域情報ごとに個別に設定することができる。

【0029】次に、情報処理装置5のハードウェア構成について図6及び7を参照して説明する。図6は、情報処理装置5の外観を示す図である。図中、51は筐体であり、この筐体51の前面には、CCD (Charge Coupled Device) カメラからなる撮像装置52、CRTディスプレイ等のタッチディスプレイからなる操作盤兼用の表示装置53 (表示手段及び入力手段として機能)、後述するプリント装置54によってプリントされた図版を排出するための排出口54a、貨幣を投入するための貨幣投入口55a、後述する携帯電話装置7の通信ケーブル77の端部に接続されたケーブル側コネクタ88を直接接続するための接続コネクタ56、撮像画像のデータ (デジタルカメラ等で撮像したもの) が格納されたメモリカードを挿入するためのメモリカード挿入口57a、及び音声を出すためのスピーカ87が配設されている。

【0030】尚、スピーカ87による音声案内は、表示装置53による文字や図形等の視覚に訴える案内によっても代替することができるので、スピーカ87は省略することができる。

【0031】図7は、情報処理装置5のブロック構成図である。図中、58はCPUであり、このCPU58の内部には時間を計測するタイマ59を備えている。図中、54は後述する記憶装置60に記憶された画像等のデータを色付きでプリントするためのプリント装置、55は前記貨幣投入口55aに投入された貨幣の金額が予め設定された金額か否かを判定するための金額判定装置、57は前記メモリカード挿入口57aに挿入されたメモリカードに格納されたデータを読み取るためのメモリカード読取装置、61は情報処理装置5から電話回線8を介して各携帯電話装置7…に情報を配信するための通信装置、60はハードディスクドライブ等からなる記憶装置である。この記憶装置60には、各種のプログラムやデータが記憶されている。尚、前記各構成は、内部バス62を介して接続されている。

【0032】前記プログラムとしては、①情報処理装置5と中央管理装置2との双方向の通信を行うための通信プログラム、②情報処理装置5の動作を制御するための動作制御プログラム、③中央管理装置2に送信するアンケートデータを集計するためのデータ集計プログラム、④中央管理装置2に前記集計したアンケートデータを送信する際の送信管理を行うための送信プログラム、⑤各携帯電話装置7…に配信する各種情報に関するデータを

作成するためのデータ作成プログラム、及び⑥各携帯電話装置7…に各種情報を配信する際の配信管理を行うための配信プログラム等がある。

【0033】これらの全てのプログラムは、インターネット3を含む情報伝達手段4を介して中央管理装置2から各情報処理装置5…に予め配信され、それぞれの記憶装置60にインストールされる。従って、各情報処理装置5…への前記各プログラムのインストールを一括して容易に行うことができると共に前記各プログラムのメンテナンスも一括して容易に行うことができる。

【0034】前記データとしては、①各携帯電話装置7…の所有者に関するデータ、②情報処理装置5から各携帯電話装置7…に後述するローカル情報を配信するよう依頼した依頼者に関するデータ、③広域情報やローカル情報に関するデータ、及び④広域情報やローカル情報以外の後述する個人情報に関するデータ等が含まれる。

【0035】各携帯電話装置7…の所有者に関するデータとしては、①該所有者の管理番号、②携帯電話番号、③氏名、④携帯電話装置7…の所有者の住所に関する住所コード、⑤生年月日、⑥性別、⑦携帯電話装置7…の所有者の職業に関する職業コード、及び⑧後述する暗証コード等が含まれる (図8を参照)。このように携帯電話装置7の携帯電話番号等の各データが記憶された情報処理装置5と前記携帯電話装置7とは、互いに対をなす関係となる。

【0036】尚、前記住所コードは、該住所コードと各地の実際の住所とが対応付けられた不図示の住所コード対応データから取得される。また、前記職業コードは、該職業コードと各種職業とが対応付けられた不図示の職業コード対応データから取得される。また、暗証コードは情報処理装置5により自動的に付与される。

【0037】前記依頼者に関するデータとしては、①依頼者の管理番号、②電話番号、③氏名又は名称、④依頼者の住所に対応する住所コード、⑤依頼受付日、及び⑥依頼者の種別が含まれる (図9を参照)。

【0038】前記ローカル情報に関するデータとしては、①ローカル情報のデータ管理番号、②ローカル情報のデータ種類、③前記依頼者の管理番号、④各情報処理装置5…の記憶装置60にローカル情報のデータを格納する予定日時、及び⑤記憶装置60にローカル情報のデータを格納しておく期間の終期 (有効期日) が含まれる (図10を参照)。

【0039】また、前記依頼者がローカル情報を各携帯電話装置7…に配信することも希望する場合は、配信予定日時及び配信先コードのデータも含まれる (図10を参照)。該配信先コードは、ローカル情報を配信する携帯電話装置7…を、図8に示すデータに記録されているもののうちから特定のものだけを選定するためのコード、即ち配信条件を設定するためのコードで、住所コード、年齢コード、性別コード及び職業コードの各コード

が含まれる(図10を参照)。これらの各コードは、各ローカル情報ごとに個別に設定することができる。

【0040】前記住所コードは、図8に示す住所コードの一部の桁数によって特定される。前記年齢コードは、同図8に示す生年月日のデータから求められる現在の年齢の範囲(年齢層)によって特定される。前記性別コードは、同図8に示す性別のデータによって特定される。前記職業コードは、同図8に示す職業コードによって特定される。

【0041】次に、携帯電話装置7のハードウェア構成について図11乃至15を参照して説明する。図11の(A)は、携帯電話装置7を正面側から見た外観図、(B)は携帯電話装置7を裏面側から見た外観図である。携帯電話装置7は、携帯電話機本体70と表示装置76とを備える。図中、70は携帯電話機本体、71は電話回線8を介して通信するためのアンテナ、72は携帯電話機本体70で通話する時に音声を集音するマイク、73は通話の相手からの音声を発生させるスピーカ、74はダイヤル等を行うための操作ボタン、75は操作ボタン74の操作内容等を表示するための表示手段、76は脱着式の表示装置、78は後述するケーブル77を収納するためのケーブル収納部である。図11の(C)は、ケーブル収納部78のみを透視して携帯電話装置7を側方から見た外観図である。

【0042】前記表示装置76は、携帯電話機本体70の裏面側に着脱自在に固定される。固定された表示装置76を携帯電話機本体70から離脱させるには左右一対の操作子85、85を押圧操作して不図示のロック機構のロックを解除する。これによって表示装置76を携帯電話機本体70から離脱させることができる(図12及び13を参照)。図12は、表示装置76を携帯電話機本体70から離脱させた状態で携帯電話装置7を正面側から見た外観図であり、図13は、同じ状態で携帯電話装置7を裏面側から見た外観図である。尚、図12では、アンテナ71を引き出した状態を示している。

【0043】離脱した表示装置76を携帯電話機本体70の裏面側に固定するには、一対のガイド90、90間に携帯電話機本体70を挿入して表示装置76を携帯電話機本体70の裏面に沿わせた後、表示装置76を携帯電話機本体70の裏面側に向かって押圧すると前記ロック機構が作動して携帯電話機本体70の裏面側に表示装置76がロックされ一体的に固定される。表示装置76を携帯電話機本体70の裏面に沿わせ重ねた状態で両者を一体的に固定するようにしたので、固定が強固になされると共に一体化された携帯電話装置7はコンパクトとなる。また、表示装置76は通信手段たる通信ケーブル77を介して携帯電話機本体70に接続されている。

【0044】通信ケーブル77の一端部(携帯電話機本体70との接続側の一端部)にはケーブル側コネクタ88が接続され、該コネクタ88を、携帯電話機本体70

に電氣的に脱着自在に接続されたプラグ89に差し込むことによって表示装置76を携帯電話機本体70に対して着脱自在に接続することができる(図11の(C)を参照)。表示装置76を携帯電話機本体70の裏面側に固定しているとき、通信ケーブル77は、邪魔にならないようにケーブル収納部78内に収納できるようになっている。このケーブル収納部78は、携帯電話機本体70に対して着脱自在に固定することができる。

【0045】また、表示装置76の上端部には、表示装置76を適宜操作するための操作スイッチ86a、86b、86cが設けられている。

【0046】図14は、表示装置76の筐体79を透視して該部分の内部構造を見た状態の図であって、表示装置76を側方から見た状態を示した図である。図14に示すように表示装置76の筐体79の内部には、表示装置76を作動させるための電源となるバッテリー80、各種電子部品が固定されたプリント基板81及び表示部82が収納されている。

【0047】尚、表示部82は、その表示画面82aが表示装置76の筐体79に設けられた開口から外部に臨むように配設されている。前記プリント基板81には記憶装置83が配設され、この記憶装置83には静止画像を格納することができる静止画像格納領域84が設けられている(図15を参照)。この静止画像格納領域84は7つの小領域84a、84b、84c、84d、84e、84f及び84gに区画されており、これら小領域84a乃至84gの一つずつに1枚の静止画像に相当するデータをそれぞれ格納することができる。前記7つの小領域84a乃至84gのうち、小領域84aには前記広域情報のデータが、小領域84bにはローカル情報のデータがそれぞれ格納されるようになっている。

【0048】表示装置76の操作スイッチ86a、86b、86cを適宜操作することによって記憶装置83の静止画像格納領域84に格納された静止画像を、表示部82に表示させたり、操作スイッチ86a、86b、86cと操作ボタン74とを併用操作することによって静止画像格納領域84に格納された前記静止画像を、携帯電話装置7を介して通信相手の携帯電話装置に送信することができる。

【0049】以上のように構成された情報配信システムにおいて、前記広域情報のデータを各情報処理装置5…に配信する場合について説明する。例えば、AAAAという依頼者から該依頼者が取り扱う商品Bの広告を各情報処理装置5…に配信するよう依頼された場合、この依頼に関するデータを、オペレータが表示装置23を見ながら入力装置24及びポインティング装置25を操作して本部1の中央管理装置2に入力する。

【0050】入力するデータには、①依頼者に関するデータ、及び②前記商品Bの広告に関するデータが含まれる。前記商品Bの広告に関するデータには商品Bを紹介

する簡単な静止画像のデータが含まれる。これらのデータは、中央管理装置2の前記データ作成プログラムにより整理されて記憶装置26に記憶される。この例の場合、上述した図3及び5において四角形の破線で囲まれたデータが入力される。尚、前記商品Bを紹介する簡単な静止画像のデータ自体は、記憶装置26の所定の領域（図5に示すデータを格納する領域とは別の領域）に、データ管理番号（00001）と共に格納される。

【0051】前記各データ（依頼者AAAAに関するデータ及び前記商品Bの広告に関するデータ）が中央管理装置2の記憶装置26に記憶されると、前記各データに基づいて、中央管理装置2の前記配信プログラムによって図16に示すような広域情報配信管理データが自動的に作成される。この配信管理データには、①各情報処理装置5…の装置管理番号、②各情報処理装置5…のインターネットの電子メールアドレス、③各情報処理装置5…が設置された店舗名、④中央管理装置2から各情報処理装置5…に広域情報を配信する際の配信予定日時、⑤各情報処理装置5…の記憶装置60に広域情報のデータを格納しておく期間の終期（有効期日）、及び⑥配信する広域情報を特定するための広域情報データ管理番号の各データが含まれる（図16を参照）。

【0052】前記広域情報配信管理データが作成された後、中央管理装置2のタイマ22によって計測されている日時が前記配信管理データに記録された配信予定日時と一致したとき、その都度、中央管理装置2の前記配信プログラムにより、図16に示す広域情報配信管理データに基づいて各情報処理装置5…に広域情報のデータが自動的に配信される。配信は、インターネット3を含む情報伝達手段4を介して各情報処理装置5…の電子メールアドレス宛に同時に配信される。各情報処理装置5…に配信された広域情報のデータは、各情報処理装置5…の記憶装置60における広域情報格納領域に格納される。この広域情報格納領域には、1枚の静止画像に相当するデータを格納することができる。

【0053】そして、図16に示す広域情報配信管理データにある有効期日と、中央管理装置2のタイマ22によって計測されている日時との対比で、前記有効期日が経過したと中央管理装置2によって判断され、中央管理装置2から各情報処理装置5…にデータ消去指令が送信されたとき、又は情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時と前記有効期日との対比で、前記有効期日が経過したと情報処理装置5によって判断されたときの少なくとも何れかのときに、情報処理装置5の記憶装置60に格納された前記広域情報のデータは記憶装置60から自動的に消去される。

【0054】尚、消去される前に、中央管理装置2から各情報処理装置5…に新たな広域情報のデータが配信された場合は、それまで情報処理装置5の記憶装置60における広域情報格納領域に格納されていた、以前の古い

広域情報のデータは前記新たな広域情報のデータに書き換えられる。

【0055】次に、情報処理装置5へのローカル情報の格納について説明する。ローカル情報とは、地理的に、ある一定の狭い地域（例えば特定の市町村内）だけに配信すべき情報をいう。

【0056】例えば、CCCCという依頼者から該依頼者CCCCが取り扱う商品Dの広告をローカル情報として配信すべく、ある情報処理装置5の記憶装置60に格納するよう依頼された場合、この依頼に関するデータを前記情報処理装置5に該装置5の管理者等が入力する。入力は、操作盤兼用の表示装置53の画面上に指先を接触させて画面操作することにより行う。

【0057】入力するデータには、①依頼者CCCCに関するデータ、及び②前記商品Dの広告に関するデータ（商品Dを紹介する簡単な静止画像）が含まれる。これらのデータは、情報処理装置5の前記データ作成プログラムにより整理されて記憶装置60に記憶される。この例の場合は、上述した図9及び10において四角形の破線で囲まれたデータが入力される。尚、前記商品Dを紹介する簡単な静止画像のデータ自体は、情報処理装置5の記憶装置60における所定の領域（図10のデータを格納する領域とは別の領域）に、データ管理番号（001）と共に格納される。

【0058】前記各データ（依頼者に関するデータ及び前記商品の広告に関するデータ）が情報処理装置5の記憶装置60に記憶されると、前記各データに基づいて、情報処理装置5の前記動作制御プログラムによって図17に示すようなローカル情報格納管理データが自動的に作成される。前記の例の場合は、図17において四角形の破線で囲まれたデータが作成される。この格納管理データには、①格納するローカル情報を特定するためのローカル情報データ管理番号、②各ローカル情報の格納予定日時、及び③情報処理装置5の記憶装置60にローカル情報のデータを格納しておく期間の終期（有効期日）の各データが含まれる（図17を参照）。

【0059】前記ローカル情報格納管理データが作成された後、情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時が前記格納管理データに記録された格納予定日時と一致したとき、その都度、情報処理装置5の前記動作制御プログラムにより、図17に示すローカル情報格納管理データに基づいて情報処理装置5の記憶装置60におけるローカル情報格納領域に格納される。このローカル情報格納領域には、1枚の静止画像に相当するデータを格納することができる。

【0060】各情報処理装置5…へのローカル情報の格納は、各情報処理装置5…ごとにそれぞれ所望のローカル情報を格納することができるので、各情報処理装置5…が設置された場所の地域に密着したローカル情報を頒布することができる。

【0061】尚、図17に示すローカル情報配信管理データにある有効期日と、情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時との対比で、前記有効期日が経過したと情報処理装置5によって判断されたとき、情報処理装置5の記憶装置60に格納された前記ローカル情報は記憶装置60から自動的に消去される。

【0062】ところで消去される前に、情報処理装置5の記憶装置60に新たなローカル情報のデータが入力された場合は、それまで記憶装置60に格納されていた古いローカル情報のデータは前記新たなローカル情報のデータに書き換えられる。

【0063】このようにして前記広域情報及びローカル情報の各データのうち少なくとも何れか一方のデータが格納された情報処理装置5の貨幣投入口55aに、携帯電話装置7の所有者又は携帯電話装置を所有しない一般の者が、所定の金額の貨幣を投入した後、操作盤兼用の表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作すると、情報処理装置5の金額判定装置55により投入された金額が適正であるか否かが判断される。金額が適正であると判断されると携帯電話装置7の所有者等は撮像装置52により自分の顔等の画像を撮像することができる。

【0064】自分の顔画像を撮像すると、撮像した顔画像のデータが一旦、情報処理装置5の記憶装置60に格納され、この格納された顔画像のデータが、表示装置53の画面上に縮小された顔画像の状態に表示される。表示された顔画像のうちプリントしたい画像を、表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作することにより選択すると、選択した顔画像がプリント装置54により色付きでプリントされ、プリントされた図版が排出口54aから排出される。

【0065】このとき排出された図版に、前記顔画像と共に、前記記憶装置60の前記広域情報格納領域又はローカル情報格納領域に予め格納されていた前記広域情報又はローカル情報が自動的にプリントされる。これによって、広域情報等の頒布が容易かつ円滑に行われると共にプリントされた前記図版を見る際、前記広域情報等を見る機会が多くなるため、広域情報等の頒布が効果的に行われる。

【0066】尚、前記記憶装置60に広域情報及びローカル情報の双方のデータがそれぞれ予め格納されていた場合には、これら二つの情報が共に前記顔画像に加えて前記図版に自動的にプリントされ、広域情報又はローカル情報のうち何れか一方の情報だけが予め格納されていた場合には、その一方の情報が前記顔画像と共に自動的に前記図版にプリントされる。

【0067】また、携帯電話装置7の所有者は、貨幣投入口55aに所定の金額の貨幣を投入することによって前記プリントと共に又はプリントに代えて以下の操作を行うことができる。即ち、携帯電話装置7の所有者が、

携帯電話機本体70のプラグ89から該プラグ89に接続されている通信ケーブル77のケーブル側コネクタ88を離脱させ、該コネクタ88を情報処理装置5の接続コネクタ56に接続することによって情報処理装置5と表示装置76とを通信ケーブル77を介して接続する。

【0068】その後、操作盤兼用の表示装置53上に指先を接触させながら画面操作して情報処理装置5の記憶装置60に格納されている前記顔画像のデータを表示装置76の記憶装置83の静止画像格納領域84に格納する。このとき、前記顔画像のデータは、静止画像格納領域84の小領域84c乃至84gの何れかに格納される。そしてさらに、情報処理装置5の記憶装置60の前記広域情報格納領域又はローカル情報格納領域に予め格納されていた前記広域情報又はローカル情報のデータも静止画像格納領域84の小領域84a、84bに自動的に格納される。これによっても、広域情報等の頒布が容易かつ円滑に行われると共に格納された前記顔画像を見る際、前記広域情報等を見る機会が多くなるため、広域情報等の頒布が効果的に行われる。

【0069】また、表示装置76の記憶装置83に広域情報等が画像データとして格納されるので、自分の携帯電話装置7から他の携帯電話装置7の所有者（例えば友人等）に電話回線を介して前記広域情報等を送信することができる。そして、この送信が繰り返されることによって前記広域情報等は広範囲に伝播され得る。

【0070】次に、情報処理装置5から各携帯電話装置7…へローカル情報を配信する場合について説明する。例えば前記依頼者CCCCから、前記情報処理装置5へのローカル情報の格納に加え、さらにこの格納したローカル情報を情報処理装置5から各携帯電話装置7…に配信することも依頼された場合は、この依頼に関するデータを前記情報処理装置5に該装置5の管理者等が操作盤兼用の表示装置53上に指先を接触させながら画面操作して入力する。

【0071】尚、入力に際しては、前記情報処理装置5にパーソナルコンピュータを接続して、該パーソナルコンピュータによって前記各データを入力するようにしてもよい。

【0072】前記依頼に関するデータとしては、ローカル情報を配信する配信予定日時及び配信先コードが含まれる（図10を参照）。該配信先コードには、①住所コード、②年齢コード、③性別コード、及び④職業コードが含まれる。尚、前記配信先コードの各コードは、全て入力する必要はなく配信先を図8に示すデータにある携帯電話装置7…のうち一部の携帯電話装置に特定したい場合に各コードの一部又は全てを入力する。かかる場合に、前記配信先コードを全く入力しなかったときは図8に示すデータにある全ての携帯電話装置7…の携帯電話番号が配信先として特定される。尚、図10においては、性別コードは一部しか入力されていない。

【0073】前記各データ（依頼者に関するデータ）が情報処理装置5の記憶装置60に記憶されると、前記各データに基づいて、情報処理装置5の前記配信プログラムによって図18に示すようなローカル情報配信管理データが自動的に作成される。この配信管理データには、①ローカル情報を配信する各携帯電話装置7…の携帯電話番号、②各携帯電話装置7…の所有者の氏名、③各ローカル情報の配信予定日時、及び④配信するローカル情報を特定するためのローカル情報データ管理番号が含まれる。

【0074】前記ローカル情報配信管理データが作成された後、情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時が前記配信管理データに記録された配信予定日時と一致したとき、その都度、情報処理装置5の前記配信プログラムにより、前記ローカル情報配信管理データに基づいて各携帯電話装置7…に前記ローカル情報が自動的に配信される。配信は、情報処理装置5の通信装置61及び電話回線8を介して各携帯電話装置7…の携帯電話番号宛に図18に示すデータのリスト順に配信される。各携帯電話装置7…に配信された前記ローカル情報のデータは、各携帯電話装置7…の表示装置76の記憶装置83における静止画像格納領域84の小領域84bに格納される。

【0075】次に、広域情報やローカル情報以外の個人情報データのデータ（静止画像のデータ）を情報処理装置5から出し入れする方法について説明する。各情報処理装置5…の記憶装置60には、前記個人情報を記憶させる個人情報格納領域を備えている。この個人情報格納領域は、情報処理装置5に携帯電話番号が記憶されている携帯電話装置7…の各所有者ごとに対応して区画されており、この区画によって各所有者は自分専用の個人情報格納領域を所有することができる。これによって、携帯電話装置7…の各所有者は、情報処理装置5を一種の個人的なデータバンクとして活用することができる。

【0076】撮像装置52により撮像した自分の顔等の画像データ、表示装置76の記憶装置83の静止画像格納領域84に格納されている画像データ又はデジタルカメラ等で撮像しメモリカードに格納されている画像データを、前記個人情報のデータとして情報処理装置5の記憶装置60に格納することができる。表示装置76の記憶装置83に格納されている画像データは、携帯電話機本体70のプラグ89から該プラグ89に接続されている通信ケーブル77のケーブル側コネクタ88を離脱させ、該コネクタ88を情報処理装置5の接続コネクタ56に接続し、情報処理装置5と表示装置76とを通信ケーブル77を介して接続することによって格納する。

【0077】また、表示装置76の記憶装置83に格納されている画像データは、電話回線8を介して携帯電話装置7から情報処理装置5に送信することによっても、記憶装置60に格納することができる。また、前記メモ

リカードの画像データは、該メモリカードを情報処理装置5のメモリカード挿入口57aに挿入して格納する。

【0078】記憶装置60に格納する際、携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを、表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作を行うことによって入力する。

【0079】電話回線8を介して携帯電話装置7から情報処理装置5に画像データを送信する場合は、携帯電話装置7の所有者は、携帯電話装置7の操作ボタン74を操作して該携帯電話装置7の携帯電話番号等のデータが記憶されている情報処理装置5の電話番号にダイヤルする。すると携帯電話装置7と前記情報処理装置5とが電話回線8を介して接続される。そして、携帯電話装置7の操作ボタン74を操作して携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを入力する。

【0080】上述のように、表示装置53の画面操作又は携帯電話装置7の操作ボタン74による操作によって入力された前記携帯電話番号等のデータと前記画像データとを対となるよう関連付けて記憶装置60の所定の個人情報格納領域（前記携帯電話装置7の所有者専用の個人情報格納領域）に格納する。これによって、各個人情報が各個人ごとに確実に管理されて格納される。

【0081】尚、前記暗証コードは、各携帯電話装置7…の所有者に関するデータを情報処理装置5の記憶装置60に記憶させるときに、携帯電話装置7…の各所有者ごとに異なるコードが自動的に付与される。

【0082】次に、記憶装置60の個人情報格納領域に格納された前記個人情報のデータ（例えば自分の顔画像のデータ）を、該データを格納した携帯電話装置7の所有者が取得する方法について説明する。まず、情報処理装置5の貨幣投入口55aに、所定の金額の貨幣を投入した後、操作盤兼用の表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作すると、情報処理装置5の金額判定装置55により投入された金額が適正であるか否かが判断される。金額が適正であると判断されると、表示装置53の画面上に再び指先を接触させながら画面操作を行い、携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを入力する。

【0083】このデータと合致する個人情報のデータが存在すると情報処理装置5によって判断されると、既に格納されている前記顔画像のデータが情報処理装置5の表示装置53の画面上に表示される。このとき表示装置53の画面上には、前記顔画像のデータが、縮小された顔画像の状態で表示される。表示された顔画像のうちプリントしたい画像を、表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作することにより選択すると、選択した顔画像がプリント装置54によりプリントされ、プリントされた図版が排出口54aから排出される。このとき排出された図版に、前記顔画像のデータと共に、前

記憶装置60の前記広域情報格納領域又はローカル情報格納領域に予め格納されていた前記広域情報又はローカル情報が自動的にプリントされる。

【0084】これによって、携帯電話装置7の所有者は、該携帯電話装置7と対となっている特定の情報処理装置5から広域情報等を入手することになる。このため、広域情報等の頒布が円滑に行われると共に携帯電話装置7の所有者が個人情報を見る際、前記広域情報等を必然的に見るため、広域情報等の頒布が効果的に行われる。また、特定の情報処理装置5と対となっている携帯電話装置7の所有者、即ち前記情報処理装置5が設置されている場所の近隣に住んでいる人たちに広域情報等を配信したい場合は、確実かつ容易にそれを行うことができる。

【0085】また、携帯電話装置7の所有者は、貨幣投入口55aに所定の金額の貨幣を投入することによって前記プリントと共に又はプリントに代えて以下の操作を行うことができる。即ち、携帯電話装置7の所有者が、携帯電話機本体70のプラグ89から該プラグ89に接続されている通信ケーブル77のケーブル側コネクタ88を離脱させ、該コネクタ88を情報処理装置5の接続コネクタ56に接続することによって情報処理装置5と表示装置76とを通信ケーブル77を介して接続する。

【0086】そして、操作盤兼用の表示装置53上に指先を接触させながら画面操作して携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを入力する。このデータと合致する個人情報のデータが存在すると情報処理装置5によって判断されると表示装置53の画面上には、記憶装置60の個人情報格納領域に格納されている前記顔画像のデータが、縮小された顔画像の状態に表示される。

【0087】表示された顔画像のうち取得したい画像を、表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面操作することにより選択すると、選択した顔画像が表示装置76の記憶装置83における静止画像格納領域の小領域84c乃至84gの何れかに格納される。このとき、情報処理装置5の記憶装置60の前記広域情報格納領域又はローカル情報格納領域に予め格納されていた前記広域情報又はローカル情報のデータも静止画像格納領域84の小領域84a、84bに自動的に格納される。

【0088】これによって、携帯電話装置7の所有者は、該携帯電話装置7と対となっている特定の情報処理装置5から広域情報等を入手することになる。このため、広域情報等の配信が円滑に行われると共に携帯電話装置7の所有者が個人情報を見る際、前記広域情報等を必然的に見るため、広域情報等の頒布が効果的に行われる。また、特定の情報処理装置5と対となっている携帯電話装置7の所有者、即ち前記情報処理装置5が設置されている場所の近隣に住んでいる人たちに広域情報等を配信したい場合は、確実かつ容易にそれを行うことができ

る。

【0089】また、表示装置76の記憶装置83に広域情報等が画像データとして格納されるので、自分の携帯電話装置7から他の携帯電話装置7の所有者（例えば友人等）に電話回線を介して前記広域情報等を送信することができる。そして、この送信が繰り返されることによって前記広域情報等は広範囲に伝播され得る。

【0090】次に、記憶装置60の個人情報格納領域に格納された前記個人情報のデータ（例えば自分の顔画像のデータ）を、該データを格納した携帯電話装置7の所有者が携帯電話装置7により電話回線を介して取得する方法について説明する。

【0091】まず、携帯電話装置7の所有者は、携帯電話装置7の操作ボタン74を操作して該携帯電話装置7の携帯電話番号等のデータが記憶されている情報処理装置5の電話番号にダイヤルする。すると携帯電話装置7と前記情報処理装置5とが電話回線8を介して接続される。

【0092】そして、携帯電話装置7の操作ボタン74を操作して携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを入力する。このデータと合致する個人情報のデータが存在すると情報処理装置5によって判断されると表示部82の表示画面82a上には、前記情報処理装置5の記憶装置60の個人情報格納領域に格納されている前記顔画像のデータが、縮小された顔画像の状態に表示される。

【0093】表示された顔画像のうち取得したい画像を、携帯電話装置7の操作ボタン74又は、表示装置76の操作スイッチ86a、86b、86cを適宜操作することにより選択すると、選択した顔画像のデータが表示装置76の記憶装置83における静止画像格納領域84の小領域84c乃至84gの何れかに格納される。これによって、情報処理装置5の記憶装置60に格納されている個人情報を、該情報処理装置5から離間した場所からでも容易に入手することができる。

【0094】このとき、情報処理装置5の記憶装置60の前記広域情報格納領域又はローカル情報格納領域に予め格納されていた前記広域情報又はローカル情報のデータも静止画像格納領域84の小領域84a、84bに自動的に格納される。

【0095】次に、情報処理装置5を利用して様々なアンケートを実施する方法について説明する。情報処理装置5の表示装置53の画面上に、報知情報たるアンケート情報を表示すると共に該アンケート情報に関連した案内を情報処理装置5のスピーカ87から音声で流すようにする。かかる場合は、前記アンケート情報を報知する表示装置53及びスピーカ87が報知手段となる。前記アンケート情報に対して、各携帯電話装置7…の所有者又は携帯電話装置を所有しない一般の者（情報授受者）が、表示装置53の画面上に指先を接触させながら画面

操作することによって回答する。

【0096】すると、その入力情報たる回答結果が、前記情報処理装置5のデータ集計プログラムによって自動的に集計されて情報処理装置5の記憶装置60に格納される。格納された集計データは、格納される都度又は集計データが一定件数集まった時点で情報伝達手段4を介して情報処理装置5の前記送信プログラムにより情報処理装置5から中央管理装置2に送信される。複数の情報処理装置5…から送信された全ての集計データは、前記中央管理装置2の集計手段たるデータ総合集計プログラムによって総合的な集計が自動的に行われる。これによって、情報処理装置5…をアンケート手段として有効に活用して様々なアンケートを容易に行うことができると共に、その集計も迅速に行うことができる。

【0097】また、上述した本実施の形態では、携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータと個人情報のデータとの照合のために、上述のように携帯電話装置7の所有者が携帯電話装置7の携帯電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを、表示装置53による画面操作、又は携帯電話装置7の操作ボタン74によるボタン操作によって入力するようにした。このため、自分の個人情報が他人によって無断で入手されるおそれはない。尚、携帯電話番号及び暗証コードの双方のデータにより認証するようにすれば一層、認証効果が向上するとは言うまでもない。

【0098】尚、携帯電話番号又は暗証コードによる認証方法は、上述した方法に限るものではなく、該方法に代えて、表示装置76の記憶装置83に、予め携帯電話装置7の電話番号又は暗証コードの少なくとも何れか一方のデータを記憶させておき、通信ケーブル77又は携帯電話装置7及び電話回線8を介して接続されている情報処理装置5と表示装置76との間で双方向の通信を自動的に行い、情報処理装置5が自動的に前記照合を行うようにしてもよい。この場合には、暗証コードは携帯電話装置7の所有者にも秘密にしておいても支障がないので、セキュリティ上の効果が一層、向上する。

【0099】また、上述した本実施の形態においては、情報処理装置5から各携帯電話装置7…の携帯電話番号宛に配信するデータとしてローカル情報のデータにつき説明したが、このローカル情報のデータに限るものではなく、前記広域情報のデータを、中央管理装置2から情報処理装置5を介して各携帯電話装置7…の携帯電話番号宛に配信するようにしてもよい。この場合には、中央管理装置2から各情報処理装置5…に、図18に示す配信予定日時のデータと同様のデータを含む配信指令情報のデータが配信され、この配信指令情報が各情報処理装置5…の記憶装置60に記憶される。

【0100】ところで、前記広域情報を配信する携帯電話装置7…を、特定のものだけに選定したい場合には、

図8に示すデータが中央管理装置2の記憶装置26に予め記憶されており、該データに記録されている携帯電話装置7…のうちから特定のものだけを選定するためのコード、即ち配信条件を設定するためのコード（住所コード、年齢コード、性別コード及び職業コード）に基づいて特定の携帯電話装置を選定する必要がある。これらの各コードは、各広域情報ごとに個別に設定することができる。而して、前記配信条件の設定によって選定された各携帯電話装置7…の所有者に関するデータ（図8に示すデータ）が予め記憶されている情報処理装置5、即ち、前記各携帯電話装置7…と互いに対を成す情報処理装置5に、中央管理装置2から、前記配信指令情報のデータが配信される。

【0101】そして、情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時が前記配信指令情報のデータに記録された配信予定日時と一致したとき、その都度、情報処理装置5の前記配信プログラムにより、前記配信指令情報のデータに基づいて各携帯電話装置7…に前記広域情報が自動的に配信される。配信は、電話回線8を介して各携帯電話装置7…の携帯電話番号宛に配信される。各携帯電話装置7…に配信された前記広域情報のデータは、各携帯電話装置7…の表示装置76の記憶装置83における静止画像格納領域84の小領域84aに格納される。これによって、広域に亘って前記広域情報を配信することが容易に行われ得る。

【0102】また、上述の説明では、情報処理装置5のタイマ59によって計測されている日時が前記配信指令情報のデータに記録された配信予定日時と一致したとき、その都度、前記広域情報が自動的に配信されるようにしたが、これに限るものではなく、前記配信指令情報のデータが各情報処理装置5…に配信された時点でその都度、前記広域情報のデータが自動的に配信されるようにしてもよい。

【0103】また、前記広域情報を配信する場合、各携帯電話装置7…のうち特定のものだけに配信したい場合には、情報処理装置5の記憶装置60に記憶されている各携帯電話装置7…の所有者に関するデータ（図8を参照）を中央管理装置2の記憶装置26にも予め記憶させておき、該データに基づいて各携帯電話装置7…のうち前記広域情報のデータを配信したい携帯電話装置を特定する必要がある。

【0104】また、本実施の形態では各情報処理装置5…の記憶装置60における広域情報格納領域及びローカル情報格納領域には、1枚の静止画像に相当するデータをそれぞれ格納するようにし、これらのデータが配信格納される各携帯電話装置7…の記憶装置83における静止画像格納領域84の小領域84a、84bの一つずつに1枚の静止画像に相当するデータをそれぞれ格納するようにした。

【0105】しかし、これに限るものではなく、前記広

域情報格納領域又はローカル情報格納領域の少なくとも何れか一方の領域には、複数枚の静止画像に相当するデータを格納することができるようにし、これに対応して前記各データが配信格納される各携帯電話装置7…の記憶装置83における静止画像格納領域84の小領域84a又は84bの数を増加し、これら増加した小領域に複数枚の静止画像に相当するデータを格納することができるようにしてもよい。

【0106】また、本実施の形態では情報伝達手段4を、インターネット3を含む電話回線によって構成したので、1つの中央管理装置2から複数の情報処理装置5の電子メールアドレス宛に広域情報等のデータを同時に配信できるが、これに限るものではなく情報伝達手段4を電話回線のみ又は専用回線によって構成するようにしてもよい。

【0107】また、本発明の情報配信システムは、上述の図示例にのみ限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲内において種々変更を加え得ることは勿論である。

【0108】

【発明の効果】以上、説明から明らかなように本発明のうち請求項1記載の発明によれば、中央管理装置から複数の情報処理装置に配信された広域情報を、該情報処理装置と互いに対をなすよう予め関連付けられた複数の携帯電話装置に、前記記憶装置に記憶された広域情報を配信するようにしたので、情報処理装置と関連付けられている特定の携帯電話装置に対して前記広域情報を配信することができる。

【0109】また、請求項2記載の発明によれば、中央管理装置から情報処理装置に配信指令情報を配信し、この配信指令情報に基づいて自動的に広域情報を前記情報処理装置から電話回線を介して複数の携帯電話装置に配信するようにしたので、情報処理装置から該情報処理装置と関連付けられている特定の携帯電話装置に対して前記広域情報を確実、かつ容易に配信することができる。

【0110】また、請求項3記載の発明によれば、各個人情報を個別に記憶するための個人情報格納領域を、情報処理装置の記憶装置に備えたので、携帯電話装置の各所有者は、情報処理装置を一種の個人的なデータバンクとして活用することができる。

【0111】また、請求項4記載の発明によれば、携帯電話装置を、通信手段を介して情報処理装置に直接接続し、前記携帯電話装置に前記通信手段を介して個人情報を読み出し可能としたので、読み出した個人情報をデータとして前記携帯電話装置に記憶させれば前記個人情報のデータを各種電子機器に格納し、色々な用途に活用することができる。

【0112】また、請求項5記載の発明によれば、個人情報を、情報処理装置から電話回線を介して携帯電話装置に読み出し可能としたので、情報処理装置から離間し

た場所からでも容易に前記個人情報を入手することができる。

【0113】また、請求項6記載の発明によれば、情報処理装置の記憶装置に、ローカル情報を記憶させ、このローカル情報を、電話回線を介して前記情報処理装置から携帯電話装置に配信するようにしたので、各情報処理装置ごとに所望のローカル情報を作成することができ、地域に密着したローカル情報を頒布することができる。

【0114】また、請求項7記載の発明によれば、個人情報格納領域から個人情報を読み出した際、該個人情報と共に広域情報を自動的に携帯電話装置に読み出させるようにしたので、広域情報の配信が円滑に行われると共に携帯電話装置の所有者が個人情報を見る際、配信された広域情報を必然的に見るため、広域情報の頒布が効果的に行われる。

【0115】また、請求項8記載の発明によれば、情報処理装置の記憶装置に、ローカル情報を記憶させ、前記記憶装置から個人情報を読み出した際、該個人情報と共に前記ローカル情報を自動的に携帯電話装置に読み出させるようにしたので、ローカル情報の配信が円滑に行われると共に携帯電話装置の所有者が個人情報を見る際、配信されたローカル情報を必然的に見るため、ローカル情報の頒布が効果的に行われる。

【0116】また、請求項9記載の発明によれば、情報処理装置の記憶装置に複数の広域情報を記憶させ、これら複数の広域情報を複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数の広域情報ごとに個別に設定可能としたので、配信したい対象者に配信すべき広域情報を的確に配信することができる。

【0117】また、請求項10記載の発明によれば、情報処理装置の記憶装置に複数のローカル情報を記憶させ、これら複数のローカル情報を複数の携帯電話装置に配信する際の配信条件を、前記複数のローカル情報ごとに個別に設定可能としたので、配信したい対象者に配信すべきローカル情報を的確に配信することができる。

【0118】また、請求項11記載の発明によれば、情報処理装置は、報知手段と、入力手段とを備え、該入力手段によって入力された入力情報を、中央管理装置に送信し、前記中央管理装置に設けられた集計手段によって集計するようにしたので、情報処理装置をアンケート手段として有効に活用して様々なアンケートを容易に行うことができると共に、その集計も迅速に行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係る情報配信システムの全体構成図である。

【図2】本発明の実施の形態に係る中央管理装置のブロック構成図である。

【図3】本発明の実施の形態に係る広域情報の配信依頼者管理データの内容を示す図である。

【図4】本発明の実施の形態に係る情報処理装置の管理データの内容を示す図である。

【図5】本発明の実施の形態に係る広域情報の管理データの内容を示す図である。

【図6】本発明の実施の形態に係る情報処理装置を、正面側から見た状態を示す外観図である。

【図7】本発明の実施の形態に係る情報処理装置のブロック構成図である。

【図8】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置の所有者管理データの内容を示す図である。

【図9】本発明の実施の形態に係るローカル情報の配信依頼者管理データの内容を示す図である。

【図10】本発明の実施の形態に係るローカル情報の管理データの内容を示す図である。

【図11】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置を、正面側、裏面側及び側方から見た状態を示す外観図である。

【図12】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置において、携帯電話機本体から表示装置を離脱させ、携帯電話機本体及び表示装置を正面側から見た状態を示す外観図である。

【図13】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置において、携帯電話機本体から表示装置を離脱させ、携帯電

話機本体を裏面側から、表示装置を正面側から見た状態を示す外観図である。

【図14】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置の表示装置を、一部透視して側方から見た状態を示す図である。

【図15】本発明の実施の形態に係る携帯電話装置の表示装置における記憶装置の静止画像格納領域を示す図である。

【図16】本発明の実施の形態に係る広域情報の配信管理データの内容を示す図である。

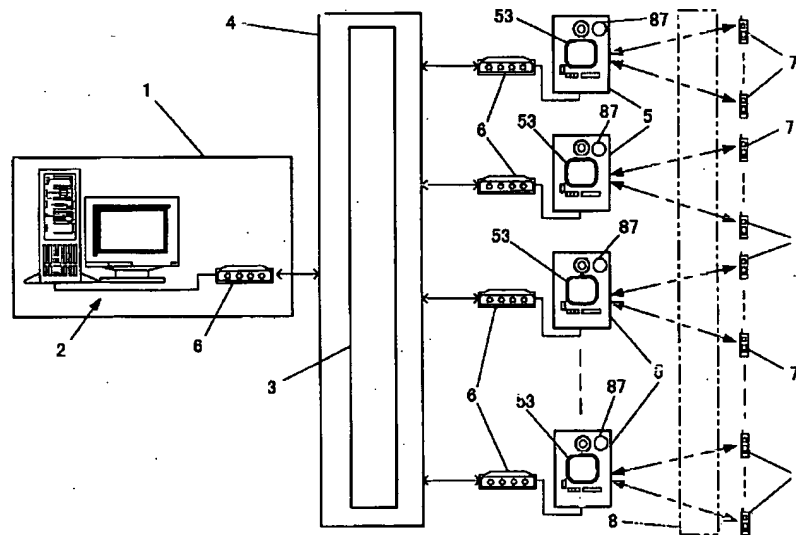
【図17】本発明の実施の形態に係るローカル情報の格納管理データの内容を示す図である。

【図18】本発明の実施の形態に係るローカル情報の配信管理データの内容を示す図である。

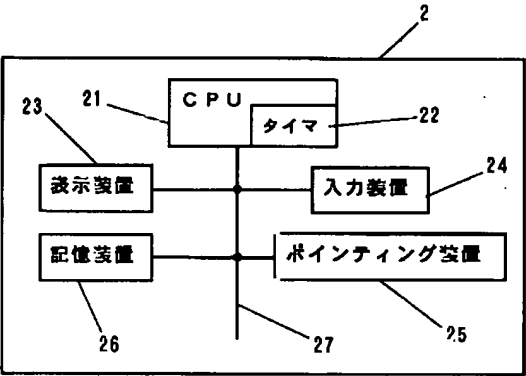
#### 【符号の説明】

- 2 中央管理装置
- 4 情報伝達手段
- 5 情報処理装置
- 7 携帯電話装置
- 8 電話回線
- 53 表示装置（入力手段、報知手段）
- 87 スピーカ（報知手段）

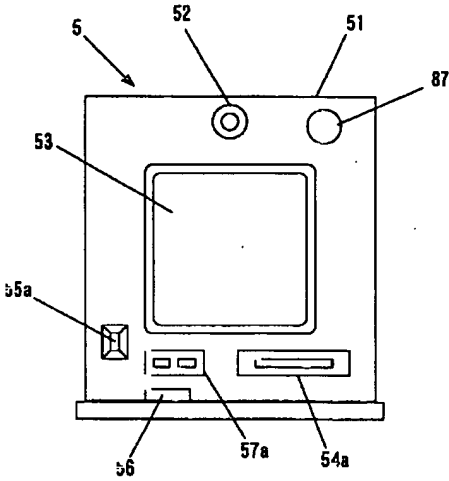
【図1】



【図2】



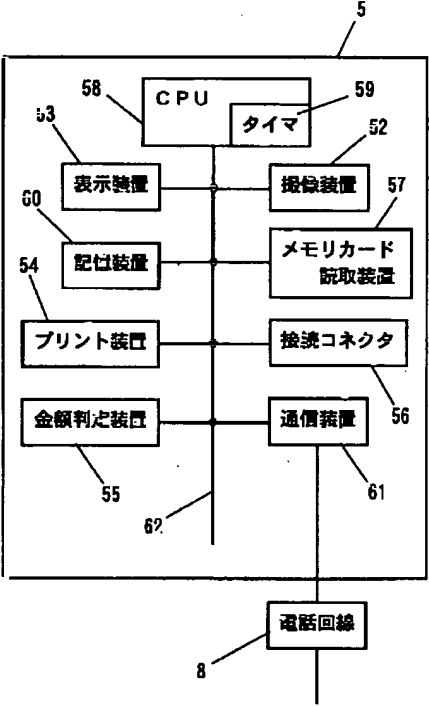
【図6】



【図3】

依頼者 管理番号	電話番号	氏名又は 名称	住所コード	依頼受付日	種別
W 1	012-1234-1234	A A A A	3830054299	2000. 09. 10	会社
W 2	012-1256-1111	F F F F	0111169874	2000. 09. 12	会社
W 3	053-3400-3337	G G G G	5878412565	2000. 10. 12	会社
W 4	068-3636-3821	H H H H	0352625468	2000. 11. 05	店舗
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.

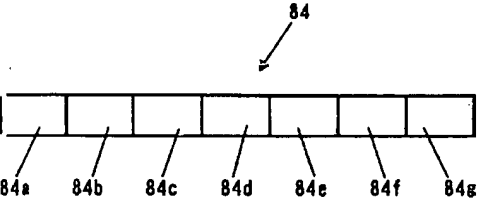
【図7】



【図4】

装置管理番号	電子メールアドレス	店舗名	住所コード	広域情報の データ管理番号
1	aaabbbccddddd	A B C 店	0111111234	0 0 0 0 1
2	bbbccccccddde	B C D 店	0111111235	0 0 0 0 1
3	ccccdddeeeef	C D E 店	0111111236	0 0 0 0 1
4	ddddddeeeffff	D E F 店	0111111237	0 0 0 0 1
.	.	.	.	.
.	.	.	.	.
.	.	.	.	.
.	.	.	.	.

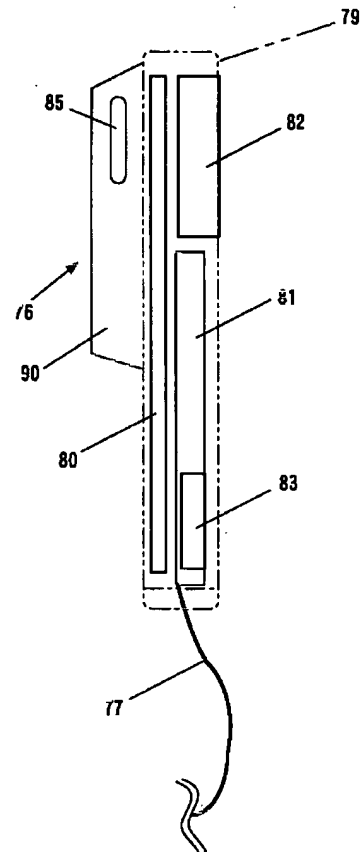
【図15】



【図5】

広域情報の データ管理番号	データ種別	依頼者 管理番号	配信予定日時	有効期日	配信地域 コード
00001	商品広告	W1	2000.10.03/08:00	2000.10.15	01111112
00002	商品広告	W2	2000.10.16/10:00	2000.11.10	01111112
00003	求人広告	W3	2000.11.11/09:00	2000.11.30	01111112
00004	求人広告	W4	2000.12.01/08:00	2000.12.15	01111112
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.

【図14】



【図8】

管理番号	携帯電話番号	氏名	住所コード	生年月日	性別	職業 コード	暗証 コード
1	090-3456-1235	J J J J	0111111231	1980.01.23	男	0001	54fh47
2	090-3456-1236	K K K K	0111111238	1971.11.12	男	0001	as4/igt
3	090-3456-1237	L L L L	0111111239	1973.08.08	女	0001	457er2
4	090-3456-1238	M M M M	0111111240	1988.05.15	女	0001	g/fbhv
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.

【図9】

管理番号	電話番号	氏名又は 名称	住所コード	依頼受付日	種別
L1	034-5678-4321	J J J J	0111111260	2000.09.05	会社
L2	034-5678-5377	N N N N	0111111259	2000.09.17	会社
L3	034-5678-1605	L L L L	0111111235	2000.10.05	会社
L4	034-5678-9901	P P P P	0111111221	2000.11.07	店舗
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.

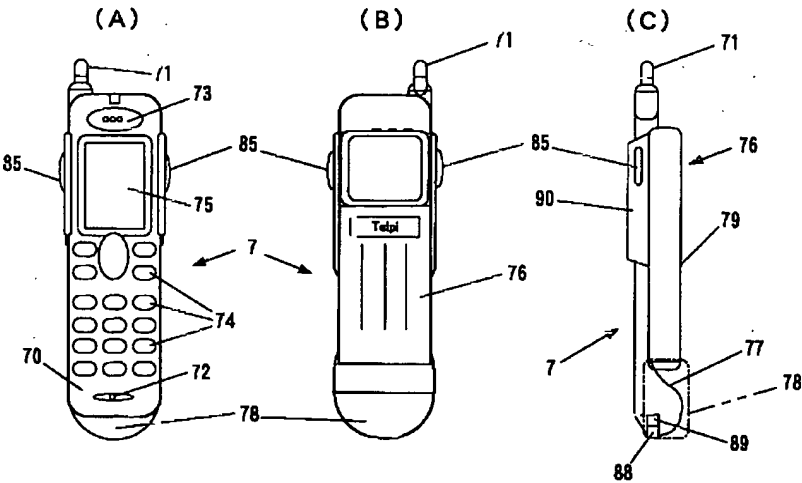
【図16】

装置 管理番号	電子メール アドレス	店舗名	配信予定日時	有効期日	広域情報データ 管理番号
1	aaabbbcccdddd	A B C 店	2000.10.03/08:00	2000.10.15	00001
2	bbbccccccddde	B C D 店	2000.10.03/08:00	2000.10.15	00001
3	ccccdddeeeef	C D E 店	2000.10.03/08:00	2000.10.15	00001
4	ddddeeeefffff	D E F 店	2000.10.03/08:00	2000.10.15	00001
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.

【図10】

ローカル情報のデータ管理番号	データ種類	依頼者管理番号	格納予定日時	有効期日	配信予定日時	配信先コード			
						住所コード	年齢コード	性別コード	職業コード
001	商品広告	L1	2000.10.05 08:00	2000.10.19	2000.10.05 08:00	011111123	20~35		0001
002	商品広告	L2	2000.10.20 10:00	2000.11.10	2000.10.20 10:00	011111123	20~35	0	0002
003	求人広告	L3	2000.11.13 09:00	2000.11.30	2000.11.13 09:00	011111123	20~35	1	0002
004	求人広告	L4	2000.12.01 08:00	2000.12.31	2000.12.01 08:00	011111123	20~35		0002
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.
.	.	.	.	.	.	.	.	.	.

【図11】



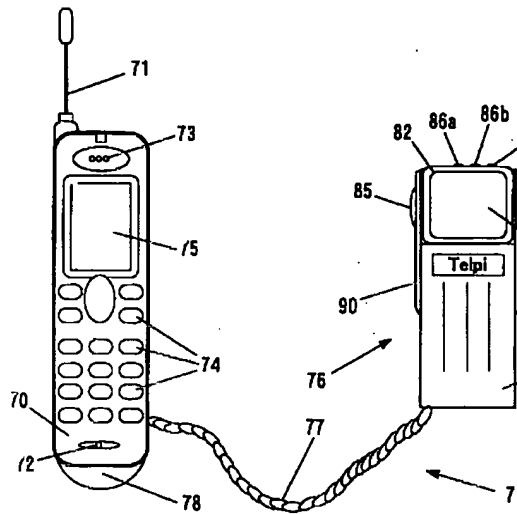
【図17】

ローカル情報のデータ管理番号	格納予定日時	有効期日
001	2000.10.05/08:00	2000.10.19
002	2000.10.20/10:00	2000.11.10
003	2000.11.13/09:00	2000.11.30
004	2000.12.01/08:00	2000.12.31
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.

【図18】

携帯電話番号	氏名	配信予定日時	ローカル情報のデータ管理番号
090-3456-1235	J J J J	2000.10.05/08:00	001
090-3456-1236	K K K K	2000.10.05/08:00	001
090-3456-1237	L L L L	2000.10.05/08:00	001
090-3456-1238	M M M M	2000.10.05/08:00	001
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

【図12】



【図13】

